

ハチ防護服貸し出しについて！

夏から秋にかけてスズメバチが活発に活動する時期になります。スズメバチに遭遇したときは静かにして、できるだけその場を早く離れて蜂の危険から避けるよう注意していただくようお願いします。

いきいき健康推進課では、防護服の貸し出し(無料)を行っています。

安全な駆除作業をすすめるためにも、是非ご利用下さるようお知らせします。

高齢者のみの世帯等、駆除作業を行うことが困難と認められる場合については、いきいき健康推進課が駆除作業を行うこともできます。

蜂を発見した場合は、第一に危険を避け安全に対処して下さいをお願いします。



1 ハチを刺激しないで下さい。

手で振り払う、香水、黒い服装で蜂に近づくのは、蜂を刺激するので危険です。
蜂に刺された場合は、患部を冷やして、速やかに医療機関で手当を受けて下さい。

2 駆除作業は安全確保してから

防護服の着用、蜂の巣の近くの住居はドア・網戸等で侵入を防ぐ等、安全確保してから、駆除作業を行ってください。(軽装で蜂に薬剤散布するのは危険です。)

3 対処出来ないときは避難

蜂の巣を発見しても、すぐに駆除等対応できないときは速やかに安全な場所へ避難してください。

問い合わせ先 いきいき健康推進課 電話：28-5800

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成22年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年7月31日現在

	7月中	7月末累計	死者の 状態 シートベルト		
発生	433件 (-75)	3,208件 (-124)		飲酒運転による死者	2人 (+2)
				高齢者の死者 (65歳以上の人)	23人 (+7)
死者	6人 (-1)	32人 (+3)		自動車乗車中の死者	13人 (+1)
				非着用死者	6人 (+1)
傷者	523人 (-100)	3,947人 (-232)	着用していれば助かったと思われる人	2人 (-1)	

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

秋の全国交通安全運動のお知らせ

この時期は、秋の行楽による事故や、日没が早まる夕暮れ時の事故の多発が懸念されることから、県民一人ひとりに、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故を防止することを目的とする。

運動の
目的

運動の
期間

9月21日(火)から9月30日(木)まで10日間

運動の
重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

県民総ぐるみで 交通事故を防止しましょう。